

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 脳腫瘍の鑑別診断における SPECT の有用性』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 脳神経外科 職位・氏名 教授・周郷延雄

【試料・情報の利用目的】

取得した情報は 123-IMP SPECT を用いた脳腫瘍の画像診断としての有用性を検討することを目的とした研究に利用します。この研究で得られる成果は、術前画像診断の向上につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

情報: 病歴、診療の治療歴、個人情報、画像所見

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2025 年 2 月より利用を開始します。

【試料・情報の取得方法】

対象者: 2004 年 4 月～2025 年 2 月までに東邦大学医療センター大森病院

脳神経外科において、脳腫瘍の手術を受けられた方

方 法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大森病院脳神経外科

研究代表者: 周郷延雄 役職:教授

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院脳神経外科 栄山雄紀

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2025 年 6 月 30 日までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。試料・情報を将来的に二次利用して研究を開始する場合には、倫理委員会の承諾を前もって必ず取得し、研究対象者が拒絶する機会を設けます。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 脳神経外科

職位・氏名 教授・周郷延雄

電話 03-3762-4151 内線 6610